

第14回若手技能者の採用や 育成に資する活動に対する助成B



株式会社 ミツヤ

活動テーマ

- ①採用・入職促進活動
- ②複合工（多能工）
育成のための教育訓練

内装施工の未来を拓く

01 生産性向上

02 人材戦略

03 持続可能な施工体制の構築

活動期間：2023年4月1日～2025年8月

発表日：2025年9月18日（木）

COMPANY INFORMATION



株式会社 ミツヤ

社 名 株式会社 ミツヤ

代 表 者 代表取締役 三上 雄司

創立月日 平成9年6月1日

所 在 地 札幌市白石区北郷2条4丁目6番27号

資 本 金 20,000千円

従業員数 35名

事業内容 内装仕上工事全般、建築一式工事、
ビル・住宅のリニューアル工事
テナント・店舗の企画工事、建築資材の販売

なぜ、いま「生産性向上」なのか？

建設業界は、少子高齢化による人材不足、技術伝承の断絶リスク、そして外注コストの高騰という三重苦に直面しています。

とりわけ内装工事分野では、“下請け依存型モデルの限界”が明確になりつつあり、企業の持続的成長には“施工体制の変革”が不可欠です。

課題

01 外注依存構造

影響

- ・中間マージンによるコスト増
- ・高齢化による技術継承問題
- ・品質管理の困難性

課題

02 深刻な人手不足

影響

- ・若手技能者確保の困難
- ・内製技術の空洞化
- ・競争力の減退

課題

03 閑散期対策

影響

- ・北国独特の工程リズム
- ・不安定な収入
- ・長期出張が不可能

外注依存構造からの脱却～深刻な人出不足対策

能動的なリクルート戦略

高校訪問・体験型授業

「見る」から「やる」へ

札幌市内の高校での講演・実演体験授業を毎年継続
動画や軽量鉄骨施工体験を通じて“ものづくり”の魅力を伝達
「体験型企业説明会」では参加生徒・教員双方から高評価
東海大学付属札幌高校・白陵高校等から
毎年インターンシップを受け入れ
現場での作業体験を通じて建設業の魅力を直接体感



HP戦略～リクルート専用サイトの立ち上げ

リクルートサイトの特徴

リアル × 未来予想 で、入社後を具体的にイメージできるサイト
求職者の不安を減らし、「ここで働きたい」と思わせる導線設計

リクルートサイトコンテンツ例

1 社員インタビュー

現場で働く社員のリアルな声を紹介し、仕事の魅力ややりがいを伝える

2 比較！3年目と7年目

成長の過程やキャリアステップを可視化し、将来像をイメージできる

3 あなたの近未来予想図

入社後のキャリアシミュレーションを提示し、自分の未来を具体的に描ける

HP戦略～SNS活用（TikTok・Instagram）

若者世代が日常的に利用するSNSで会社や仕事を「自然に」知ってもらう。

「建設業＝堅い・大変」から「カッコいい・やってみたい」への意識転換。

1.TikTok発信



職人インタビュー
▷1.1万



「バトル」シリーズ
▷1万



職人「あるある」
▷3.2万



げんばのおと
▷2.9万



内装施工
▷1.2万

HP戦略～SNS活用（TikTok・Instagram）

2.Instagram活用

ストーリーズで「語りたくなる現場」をリール動画化

SNSからエントリー導線をシームレスに接続

「見て→共感→応募」の自然な流れをつくる

TikTok



Instagram

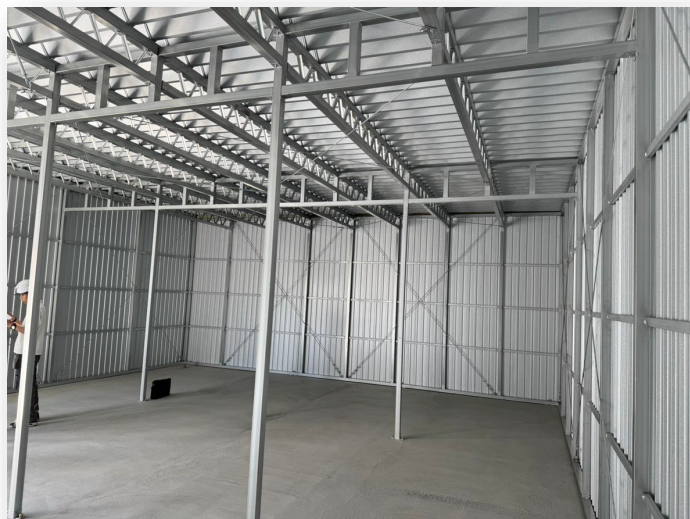


技術を育む環境整備：トレーニングセンター設立

より高品質な施工と、技能者の継続的な技術向上を目的に、
自社トレーニングセンターの整備を進行中です。

「現場に出す前に、会社が責任をもって教育する」

— それが、安全と品質を守る内製化企業としての責任と考えています。

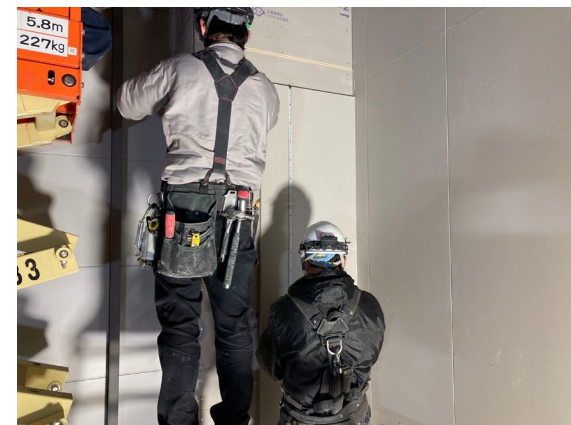
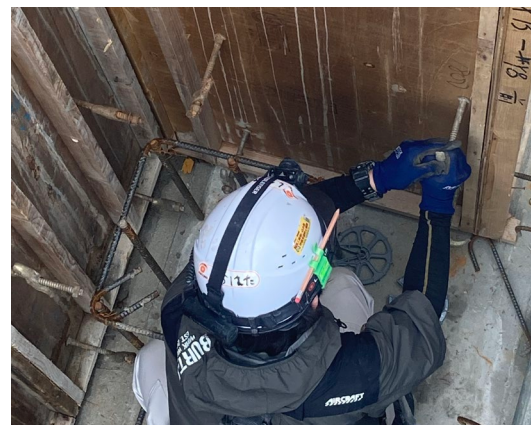
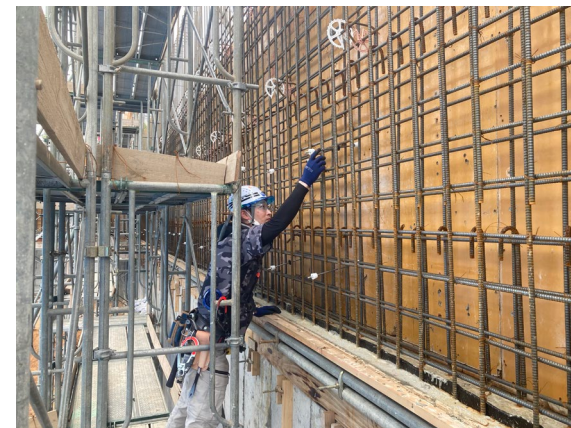


閑散期対策～相互に仕事と人員確保へ

多能工化へのチャレンジ

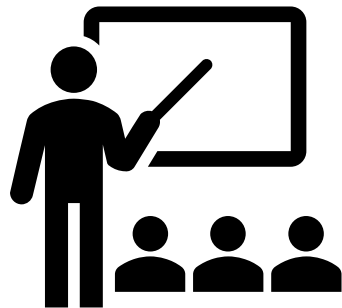
建設業界、特に北海道では、雪の影響で冬は繁忙期、春から夏は閑散期という波が大きいのが実情です。

そこで当社では、軽量鉄骨（LGS）
ボード工の技能者を閑散期に
「型枠大工」として躯体工事に
配置する取り組みを始めました。





助成金の使途



出前授業の材料費

学生たちに建設業の
魅力を伝えるための教材や
実習用資材の購入に活用

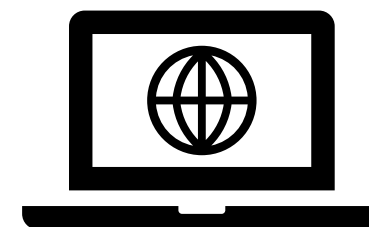
¥185,300



多能工備品費

技能習得訓練の実施に
あたり、実習用として
必要となる大工用工具

¥288,000



HPリニューアル費用

採用情報や活動内容を
わかりやすく発信するため、
HPデザイン刷新

¥526,700

今後のビジョン

持続可能な施工モデルへ

2030年までに1級技能士
12名体制を確立し、
内製化比重50%へ

外国人実習生の戦力化と
定着支援により、多国籍な
現場力を醸成

技術と人材の両輪による
「地域で誇れる施工会社」を目指す



技術継承

完全内製化による
技術深化



多様性

外国人・若手との
共生施工体制



持続可能性

人が育つ
施工会社モデル



地域連携

地元高校
地域社会との
ブランド力向上

ミツヤの挑戦 !!

「人が辞めない」「人が集まる」「人が育つ」

それが、これからの建築業界に求められる
“新しい標準”です。

我々（株）ミツヤは、職人が誇りをもって働き、
持続可能な技術力を次代に繋ぐため、
内製化・多能工化・多様性対応を軸に、
未来に向けた施工体制を構築してまいります。



